

2017年2月8日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
代表者名 代表取締役社長 中里 佳明
(コード番号 5713 東証第1部)
問合せ先 広報 IR 部 元木 秀樹
(TEL. 03-3436-7705)

界霖科技とのリードフレーム事業会社の売却に関する合意について

住友金属鉱山株式会社（本社 東京都港区、代表取締役社長 中里佳明）と界霖科技股份有限公司（本社 台湾高雄市、董事長 蔡上元、以下「界霖科技」）は、当社が100%子会社であるSHマテリアル株式会社（本社 東京都港区、代表取締役社長 井上尚香）を通じて保有するリードフレーム生産子会社のうち3社を、界霖科技に対し売却することで基本的な合意に達しました。

当社は、リードフレーム市場が成熟期に入り、コモディティ化や中国メーカーの台頭による競争激化等の事業環境の変化を踏まえ、2016年11月11日公表のとおり、同事業からの撤退を決定しています。撤退にあたって、パワー半導体用リードフレーム事業を行う海外拠点2社および国内拠点1社については、界霖科技との間で売却に向けた協議を重ねてきました。その結果、界霖科技に対し、蘇州住立精工有限公司（中国 蘇州市）、Malaysian SH Precision Sdn. Bhd.（マレーシア ヌグリ・スンビラン州）およびSHプレジジョン株式会社（山形県 米沢市）の株式を売却することで基本合意し、2月7日付けで、法的拘束力のある合意書（MOU）を締結しました。

今後は、各国の関係当局による必要な承認および認可等の取得を前提に、遅くとも2017年6月末を目途に売却を進めてまいります。

なお、本件が当社業績に及ぼす影響については、詳細を今後精査していきますが、軽微であると考えております。

以上